

三好市特別支援連携協議会だより

「三好市特別支援連携協議会」は各地域で研修会を行っています。
今回は、井川地域会の取り組みについて紹介します。

平成29年2月8日(水)、辻小学校において、井川地域会を開催しました。保育所、幼稚園、小・中学校、市健康づくり課、子育て支援課、三好保健所等から12名が参加しました。

各機関の特別支援教育の現状や取り組みについて話し合い、徳島県立池田支援学校 特別支援教育巡回相談員河崎真理先生からご指導を受けました。



★意見交換より★

- 児童・生徒等の日頃の姿をしっかりと見ていくことが必要です。
- どのように指導していけばよいか等、保護者と連絡を取り合いながら進めていくことが大切です。
- 周りからの理解を得られるように啓発していきます。
- 子どもたちが健やかに成長できるように、進学、就労に向けて、関係機関と連携を図りながら、特別支援教育の体制の充実に努めていきます。

支援のポイント!

★正しい方法やルールを伝えましょう

例えば

「そんなこと、
してはいけません!」

では、どうしたらいいのか、
わかりません。

「たたかないで、
『貸して』と言おうね。」
と教えましょう。



はしらない

言い替えてみましょう



あるきます

小・中学校での特別支援教育

「特別支援教育」は、障がいのある子どものためだけの、特別な教育ではありません。通常の学級も含め、学校全体で特別支援教育が実施されています。

通常の学級に在籍している子どもにも、指導方法を工夫した学習活動を行います。

通常の学級

少人数指導や習熟度別指導などによる授業も行います。特別支援教育支援員が配置される場合もあります。

通級による指導

通常の学級に在籍し、ほとんどの授業を通常の学級で受けながら、週1～8単位時間程度、特別な指導を行います。

コミュニケーションの取り方や集団生活でのルールについて学ぶなどの自立活動を中心に、各教科の補充指導を行います。

三好市は、池田小学校にあり、自閉症、LD(※1)、ADHD(※2)等の児童が指導を受けることができます。

特別支援学級

障がいの種別ごとの少人数学級で、子ども一人一人の特性や個性に応じた教育を行います。

<対象>

知的障がい、肢体不自由、難聴、自閉症・情緒障がい、弱視、言語障がい、病弱・身体虚弱

交流及び
共同学習

※1 学習障がい
※2 注意欠陥多動性障がい

交流及び
共同学習

相談

助言
指導

特別支援学校

障がいの程度が比較的重い子どもを対象として、専門性の高い教育を行う学校です。

また、専門性を生かして、地域の特別支援教育のセンター的役割を担い、近隣の小・中学校等などからの相談に応じたり、助言・指導を行ったりしています。

三好市内には、徳島県立池田支援学校(池田町州津井関1103-3)があります。

小さな気づきからはじめる特別支援教育

友だち関係のなかで

- 友だちとよくけんかをする。
- 順番が守れない。
- いつもひとりで遊んでいる。
- カットとなるとすぐ手が出る。

学習のなかで

- 忘れ物が多い。
- 授業に集中できず、立ち歩いてしまう。
- 最後まで話を聞かず、しゃべる。

生活のなかで

- 注意しても同じことを繰り返す。
- 会話のやり取りが苦手で、好きな話題のときだけ一方的に話す。
- 思い通りにならないとパニックになる。

適切な支援を行うことで生活しやすくなったり、楽しく勉強できるようになったりすることがあります。

学習や生活の中で気がかりなことがあれば、保育所、幼稚園、学校等の担任や特別支援教育コーディネーターの先生、保健師等にご相談ください。

※相談窓口については、平成28年10月発行の「特別支援連携協議会だより」にも記載しています。

事務局

三好市教育委員会 学校教育課

〒778-0003 三好市池田町サラダ1737-1

TEL : 0883-72-3555

FAX : 0883-72-7430